

HENNGE One × Knowledge Suite SSO 設定

操作マニュアル

2023 年 6 月 1 日

ブルーテック株式会社

目次

■1 HENNGE One と Knowledge Suite の SSO 連携の流れ	2
■2 SSO 設定 (Knowledge Suite)	3
■3 サービスプロバイダー設定 (HENNGE One)	5
■4 アクセスポリシー設定 (HENNGE One)	8
■5 アクセスポリシーの割り当て (HENNGE One)	10
■6 Knowledge Suite に SSO ログインする	12
■7 JIT 連携について	21

■ 1 HENNGE One と Knowledge Suite の SSO 連携の流れ

HENNGE One と Knowledge Suite を SSO 連携するためには、以下の設定が必要です。

STEP1 Knowledge Suite 側で SSO 設定を行う



STEP2 HENNGE One 側でサービスプロバイダー設定を行う



STEP3 HENNGE One 側でアクセスポリシー設定を行う



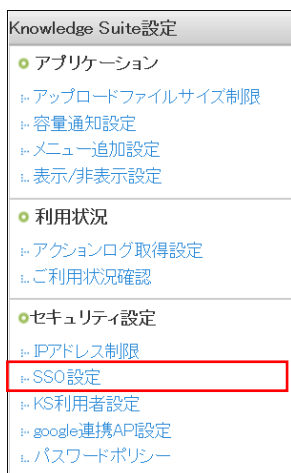
STEP4 HENNGE One 側でユーザーにアクセスポリシーの割り当てを行う

■ 2 SSO 設定 (Knowledge Suite)

Knowledge Suite にて、SSO の有効化、SSO 利用時の URL などを設定します。
本設定はアドミニストレーターからの操作となります。



1. Knowledge Suite にログインし、画面上部の [設定] をクリックします。



2. 「Knowledge Suite 設定」の「SSO 設定」をクリックします。

SSO 設定

*は必須項目です。

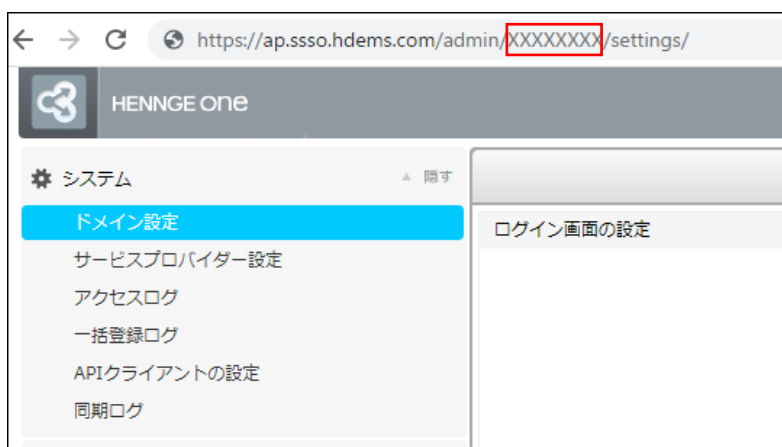
SSO 利用設定 * <small>無効時は通常の URL (https://gridy.jp) を、有効時は下記「SSO 利用時の URL」でご指定いただいた URL をご利用ください。</small>	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効 1
SSO 利用時の通常ログイン許可設定 * <small>SSO 利用時に通常の URL からログイン可能なユーザーを指定してください。</small>	<input type="radio"/> アドミニストレーターのみ可能 <input checked="" type="radio"/> 全員可能 2
JIT 連携の利用設定 * <small>有効にすると、SAML の Just-in-time プロビジョニングを、ご利用いただけます。</small>	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効 3
SSO 利用時の URL * <small>ご利用になるサブドメインを指定してください。 ※ 他企業で使用されているサブドメイン名はご利用いただけません。</small>	<input type="text" value="https://XXXXXXXXX.saml.gridy.jp"/> 4
識別子のフォーマット * <small>ユーザー識別に用いるパラメーターの形式を指定して下さい。</small>	<input type="text" value="urn:oasis:names:tc:SAML:1.1:nameid-format:emailAddress"/> 5
ID プロバイダーログイン URL * <small>ご利用になる ID プロバイダーのログイン用 URL を指定してください。</small>	<input type="text" value="https://ap.sso.hdems.com/portal/XXXXXXXXX/login/"/> 6 <input type="button" value="接続確認"/>
ID プロバイダーログアウト URL <small>ご利用になる ID プロバイダーのログアウト用 URL を指定してください。</small>	<input type="text" value="https://ap.sso.hdems.com/portal/XXXXXXXXX/logout/"/> 7 <input type="button" value="接続確認"/>
ID プロバイダー証明書 * <small>ご利用になる ID プロバイダーの証明書を指定してください。 ※ 証明書ファイルは以下の形式で作成してください。 証明書形式: X.509 作成アルゴリズム: RSA エンコーディング: PEM 改行コード: CRLF または LF</small>	<input type="button" value="参照..."/> ファイルが選択されていません。 8 <small>証明書は既に設定済みです。</small> <input type="checkbox"/> 設定済みの証明書を削除する

3. ①～⑧まで設定し、[設定保存] をクリックします。

- ① 「有効」にチェックを入れます。
- ② 通常ログインを可能とするユーザーを指定します。

- ③ JIT 連携を利用する場合は「有効」、利用しない場合は「無効」にチェックを入れます。
※JIT 連携を利用すると Knowledge Suite への事前のアカウント登録が不要となり、初回 SSO ログインの際にアカウント情報を登録することが可能となります。
JIT 連携につきまして、詳しくは「■7 JIT 連携について」をご参照ください。
- ④ サブドメインを任意の値で入力します。
- ⑤ 「urn:oasis:names:tc:SAML:1.1:nameid-format:emailAddress」を選択します。
- ⑥ 「https://ap.sso.hdems.com/portal/[テナント ID (※)]/login/」と入力します。
- ⑦ 「https://ap.sso.hdems.com/portal/[テナント ID (※)]/logout/」と入力します。
- ⑧ 以下 URL よりダウンロードした認証ファイルを指定します。
https://ap.sso.hdems.com/portal/[テナント ID (※)]/saml/certificate/rsa2048_sha256.crt

※テナント ID は HENNGE Access Control 管理画面の URL よりご確認いただけます。



■ 3 サービスプロバイダー設定 (HENNGE One)

HENNGE One から Knowledge Suite にアクセスするためのメニューを追加します。



1. HENNGE Access Control 管理画面にログインし、「サービスプロバイダー設定」をクリックします。



2. 「+サービスプロバイダーの追加」をクリックします。

サービスプロバイダーの追加

プリセット + メタデータアップロード **カスタム** リンク

プリセット AWS ▾

+ 次へ

3. [カスタム]をクリックします。

サービスプロバイダーの追加

名前 ? Knowledge Suite ①

ACS URL ? https://XXXXXXXXX.saml.gridy.jp/login ②

Entity ID ? https://XXXXXXXXX.saml.gridy.jp ③

署名鍵 ? 2048-bits (推奨) ▾ ④

Name ID ? {user.upn} ⑤

ログインURL ?

固有番号 ?

セッション有効時間 (時間) ? 8

+ 次へ

4. ①～⑤まで設定し、[+次へ]をクリックします。

- ① 「Knowledge Suite」と入力します。
- ② 「https://[サブドメイン (※)].saml.gridy.jp/login」と入力します。
- ③ 「https://[サブドメイン (※)].saml.gridy.jp」と入力します。

- ④ 「2048-bits（推奨）」を選択します。
- ⑤ 「{user.upn}」または「{user.email}」を選択します。

※サブドメインは Knowledge Suite の SSO 設定の「SSO 利用時の URL」で設定した値です。

SSO設定

*は必須項目です。

SSO利用設定 *

有効時は通常のURL(https://gridy.jp)先、有効時は下記「SSO利用時のURL」で指定いただいたURLをご利用ください。

SSO利用時の通常ログイン許可設定 *

SSO利用時に通常のURLからログイン可能なユーザを指定してください。

JIT連携の利用設定 *

有効にすると、SAMLID(Just-in-time)プロビジョニングをご利用いただけます。

SSO利用時のURL *

ご利用になるサブドメインを指定してください。
※ 他企業で使用されているサブドメイン名はご利用いただけません。

識別子のフォーマット *

ユーザー識別に用いるパラメータの形式を指定して下さい。

IDプロバイダーログインURL *

ご利用になるIDプロバイダーのログインURLを指定してください。

IDプロバイダーログアウトURL *

ご利用になるIDプロバイダーのログアウトURLを指定してください。

IDプロバイダー証明書 *

ご利用になるIDプロバイダーの証明書を指定してください。
※ 証明書ファイルは以下の形式で作成してください。
証明書形式: X.509
作成アルゴリズム: RSA
エンコーディング: PEM
発行コード: CNRLP または LP

有効 無効

アドミニストレータのみ可能 全員可能

有効 無効

https://XXXXXXXX.saml.gridy.jp

um:oasis:names:tc:SAML:1.1:nameid-format:emailAddress

https://ap.sso.hdems.com/portal/XXXXXXXX/login/

https://ap.sso.hdems.com/portal/XXXXXXXX/logout/

参照... ファイルが選択されていません。
証明書は既に設定済みです。
 設定済みの証明書を削除する

保存

サービスプロバイダー設定

ダイレクトログインURL ? https://ap.sso.hdems.com/portal/sso01.henngetr

ACS URL ? https://XXXXXXXX.saml.gridy.jp/login

Entity ID ? https://XXXXXXXX.saml.gridy.jp

ログインURL ?

署名方式 ? アサーション

署名鍵 ? 2048-bits (推奨)

Name ID ? {user.upn}

固有番号 ?

有効時間 (時間)

送信

- 5. 「署名方式」欄が表示されるので、「アサーション」を選択し、[送信]をクリックします。

■ 4 アクセスポリシー設定 (HENNGE One)

Knowledge Suite 用に追加したサービスプロバイダーの利用を、アクセスポリシーで許可します。



1. HENNGE Access Control 管理画面にログインし、「アクセスポリシーグループ」をクリックします。



2. Knowledge Suite メニューを表示させたいアクセスポリシーの編集アイコンをクリックします。

アクセスポリシーグループの編集

セキュアブラウザ設定画面へのアクセスを許可する条件 ? 無効 ▾

未読メールチェック設定の変更を許可する条件 ? 無効 ▾

自動端末認証 ? 既定値を使用 (無効) ▾

アプリケーション(デスクトップ/モバイル)からのアクセスを許可する条件 ? 無効 ▾

所有するデバイス証明書を表示する条件 ? 無効 ▾

デバイス証明書の失効を許可する条件 ? 無効 ▾

許可するサービスプロバイダー

- HENNGE Email DLP
- HENNGE Secure Transfer
- Knowledge Suite

3. 「許可するサービスプロバイダー」欄で「Knowledge Suite」にチェックを入れ、[送信]をクリックします。

■ 5 アクセスポリシーの割り当て (HENNGE One)

Knowledge Suite が許可されているアクセスポリシーを、ユーザーに割り当てます。



1. HENNGE Access Control 管理画面にログインし、「ユーザー一覧」をクリックします。



2. Knowledge Suite に SSO ログインしたいユーザーの編集アイコンをクリックします。

ユーザー編集

OTP通知メールアドレス ?

非常用OTPトークン ? v2t342cc otjtire2 j6xfhs4y ov4111m8 tq9dp95t

OTP共有鍵 ? YnTp0wj1Jz1gNGKJ 生成する



アクセスポリシーグループ ? *Default (Editing of values allowed) ▾

許可するサービスプロバイダー ?

- HENNGE Email DLP
- HENNGE Secure Transfer
- Knowledge Suite

送信

3. 「■4 アクセスポリシー設定 (HENNGE One)」で設定したアクセスポリシーを選択し、[送信]をクリックします。

■6 Knowledge Suite に SSO ログインする

各設定が完了したら Knowledge Suite に SSO ログインします。

なお、Knowledge Suite の SSO 設定で「JIT 連携の利用設定」を「無効」にしている場合、事前に Knowledge Suite へアカウントを登録する必要があります。

アカウントを登録する際は、HENNGE Access Control 管理画面 > ユーザー編集画面の「UserPrincipalName (UPN)」に設定されているメールアドレスを、Knowledge Suite のログイン ID に設定してください。

6-1 PC からのログイン

PC からのログインには、SSO 利用時の URL からログインする方法と、HENNGE One からログインする方法があります。

■SSO 利用時の URL からログインする

1. 「■2 SSO 設定 (Knowledge Suite)」で設定した「SSO 利用時の URL」にアクセスします。

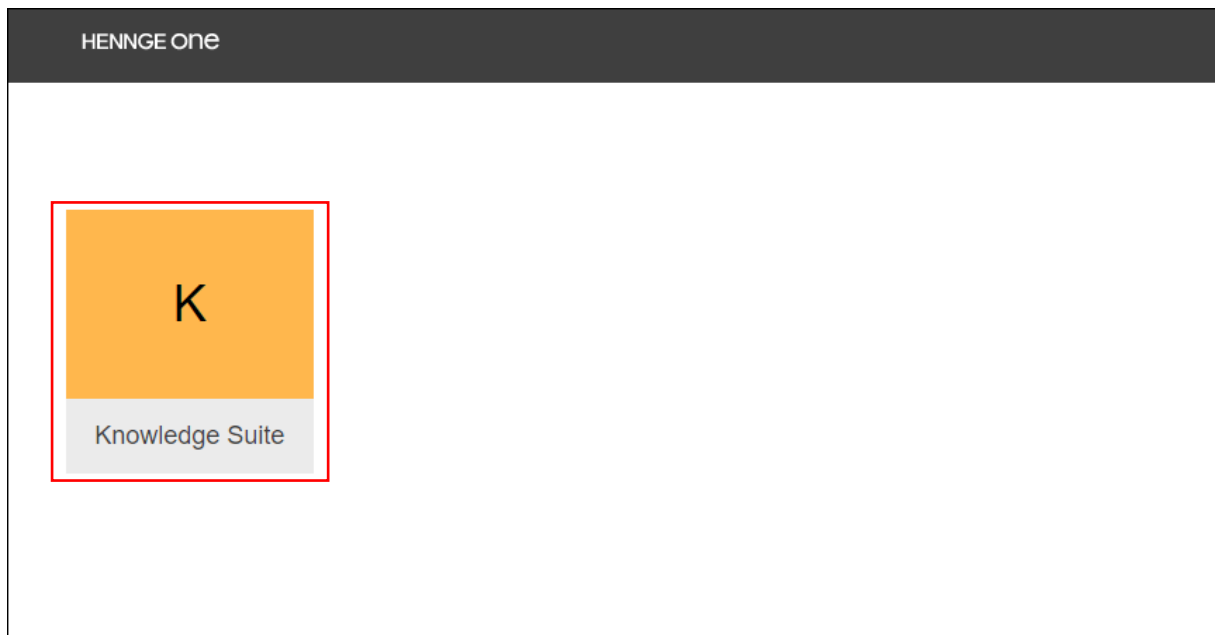
2. HENNGE One のログイン画面が表示されるので、ログイン情報を入力し、[ログイン]をクリックします。

3. Knowledge Suite のログイン後の画面が表示されます。

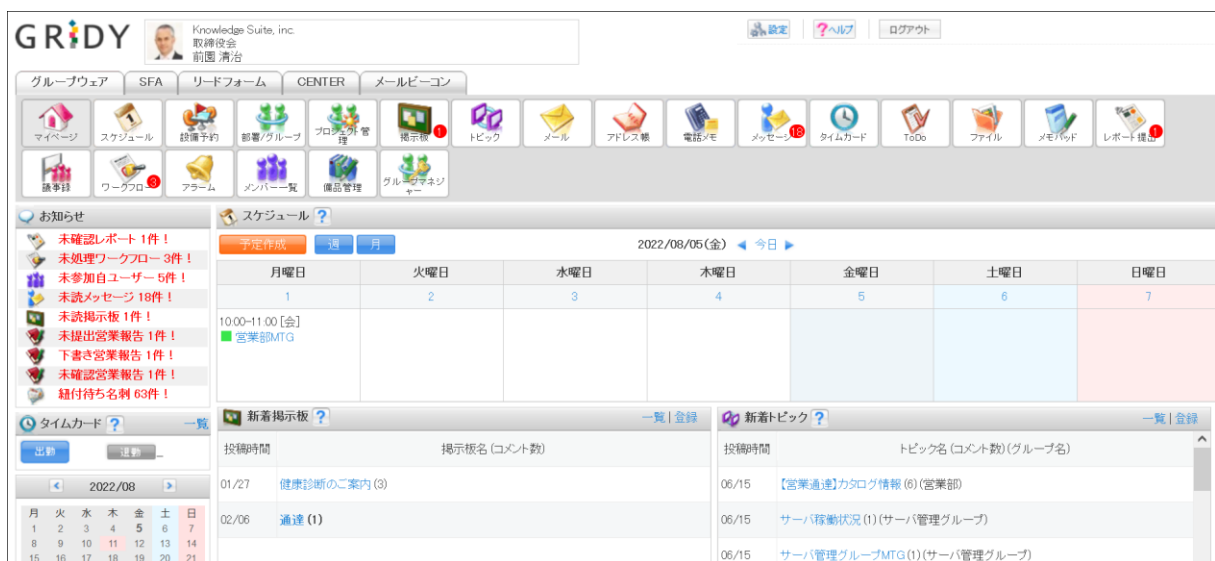
■ HENNGE One からログインする

1. HENNGE One のログイン画面にアクセスします。

2. ログイン情報を入力し、[ログイン]をクリックします。



3. Knowledge Suite メニューをクリックします。

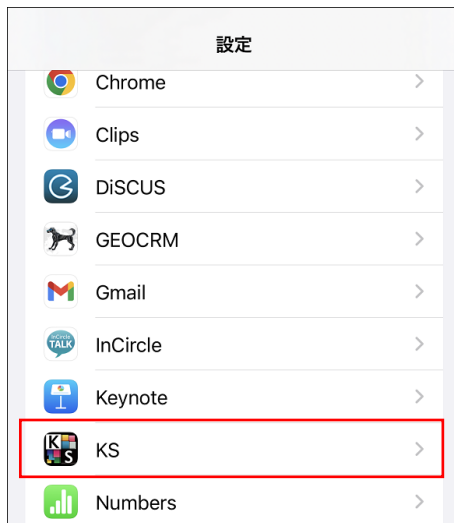


4. Knowledge Suite のログイン後の画面が表示されます。

6-2 スマートフォンからのログイン

スマートフォンアプリで SSO ログインする場合に必要な初期設定およびご利用方法です。
 ※事前にご利用端末へアプリケーション「Knowledge Suite」をインストールしてください。

■ iPhone からログインする

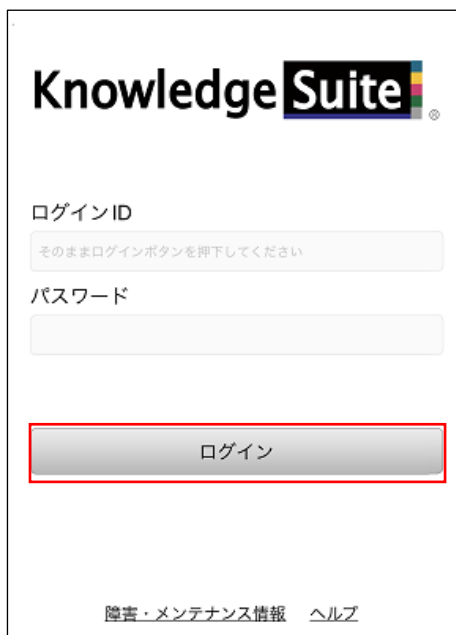


1. スマートフォンの「設定」より「KS」をタップします。



2. 「SSOサブドメイン」に、「■2 SSO設定 (Knowledge Suite)」で設定したサブドメインを入力し、設定画面を終了します。

※手順1～2は初回時のみ必要となります。



Knowledge Suite

ログインID
そのままログインボタンを押下してください

パスワード

ログイン

障害・メンテナンス情報 ヘルプ

3. Knowledge Suite アプリを起動し、[ログイン]をタップします。



HENNGE

証明書ログイン

ユーザー名
hennge_user@ksj.co.jp

パスワード
●●●●●●●●

ログイン状態を保持する

ログイン

4. HENNGE One のログイン画面が表示されるので、ログイン情報を入力し、[ログイン]をタップします。



5. Knowledge Suite のログイン後の画面が表示されます。

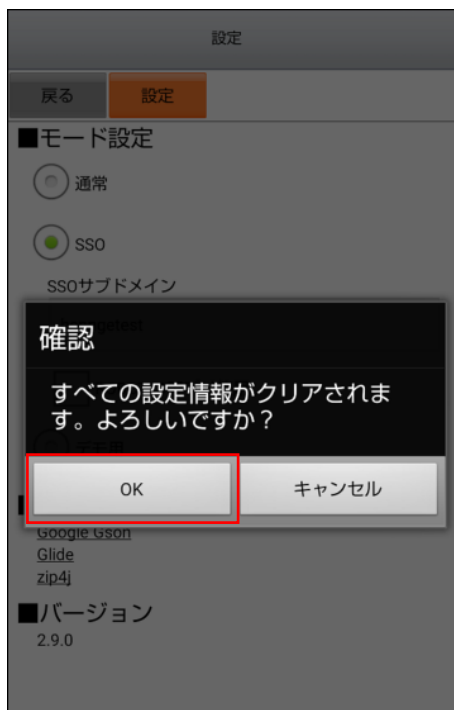
■Android からログインする



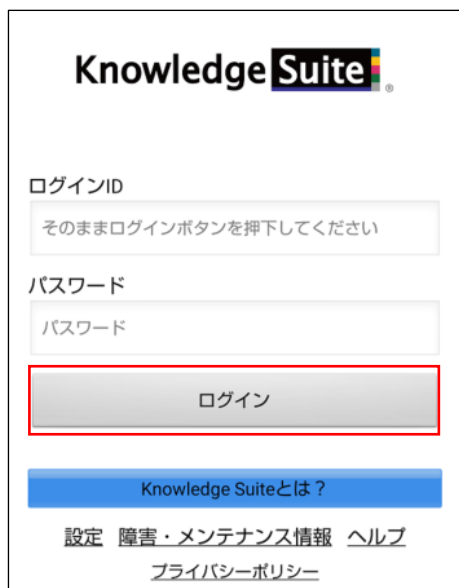
1. Knowledge Suite アプリを起動し、「設定」をタップします。



2. 「**モード設定**」にて「SSO」を選択後、「SSO サブドメイン」に「**2 SSO 設定 (Knowledge Suite)**」で設定したサブドメインを入力し、[設定]をタップします。



3. [OK]をタップします。
※手順 1～3 は初回時のみ必要となります。



Knowledge Suite

ログインID
そのままログインボタンを押下してください

パスワード
パスワード

ログイン

Knowledge Suiteとは？

設定 障害・メンテナンス情報 ヘルプ
プライバシーポリシー

4. Knowledge Suite アプリを起動し、[ログイン]をタップします。



HENNGE

証明書ログイン

ユーザー名
hennge_user@ksj.co.jp

パスワード
.....

ログイン状態を保持する

ログイン

5. HENNGE One のログイン画面が表示されるので、ログイン情報を入力し、[ログイン]をタップします。



6. Knowledge Suite のログイン後の画面が表示されます。

■ 7 JIT 連携について

Knowledge Suite の SSO 設定で「JIT 連携の利用設定」を「有効」にしている場合、HENNGE One に登録しているユーザー情報（姓名）を Knowledge Suite に反映させることが可能となります。



1. HENNGE Access Control 管理画面にログインし、「サービスプロバイダー設定」をクリックします。

The screenshot shows a table titled '+ サービスプロバイダーの追加' (Add Service Provider). The table lists three service providers: HENNGE Email DLP, HENNGE Secure Transfer, and Knowledge Suite. The 'Knowledge Suite' row is highlighted, and its edit icon (a pencil) is circled in red.

名前	メタデータ	アクセスポリシーグループ数	ユーザー数	完了	管理
HENNGE Email DLP	表示	0	0	完了	
HENNGE Secure Transfer	表示 ダウンロード	0	0	完了	
Knowledge Suite	表示 ダウンロード	1*	1*	完了	

2. Knowledge Suite 用に作成したサービスプロバイダーの編集アイコンをクリックします。

サービスプロバイダー設定

Name ID ? {user.upn}

固有番号 ?

セッション有効時間 (時間) ? 8

非表示 ?

ロゴ画像 ? 選択されていません
 ロゴを削除

現在のロゴ : ロゴが選択されていません

属性の設定

属性	値
+ 属性の追加	

3. [+属性の追加]をクリックします。

サービスプロバイダー設定

セッション有効時間 (時間) ? 8

非表示 ?

ロゴ画像 ? 選択されていません
 ロゴを削除

現在のロゴ : ロゴが選択されていません

属性の設定

属性	値
last_name	{user.family_name}
first_name	{user.given_name}

+ 属性の追加

4. 姓を連携する場合は属性に「last_name」と入力し、値は「{user.family_name}」を選択します。
 名を連携する場合は属性に「first_name」と入力し、値は「{user.given_name}」を選択します。

サービスプロバイダー設定

セッション有効時間 (時間) ? 8

非表示 ?

ロゴ画像 ? 選択されていません
 ロゴを削除

現在のロゴ: ロゴが選択されていません

属性の設定

属性	値
last_name	{user.family_name}
first_name	{user.given_name}

5. [送信]をクリックします。

※Knowledge SuiteにSSO ログインすると、HENNGE Oneに登録されている姓名がKnowledge Suiteの姓名に反映されます。

<HENNGE One>

ユーザー編集

パスワード更新日時 2022-08-06 07:46:35 (Asia/Tokyo)

パスワード有効期限 パスワード強制変更 無期限 ドメイン設定に従う

姓

名

表示名

<Knowledge Suite>

Knowledge Suiteへようこそ！

ご利用にあたっての必要事項を入力してください。
入力後に「次へ」ボタンをクリックしてください。

企業/団体名 Knowledge Suite, inc.

姓 * 30文字以内

名 * 30文字以内

姓(かな)* 50文字以内

名(かな)* 50文字以内

GRIDY Knowledge Suite, inc.
取締役会

グループウェア SFA リードフォーム CENTER メールピーコン

マイページ スケジュール 設備予約 部署/グループ プロジェクト管理 掲示板 1 トピック メール アドレス

議事録 ワークフロー 3 アラーム メンバー一覧 備品管理 グループマネジャー

お知らせ

未確認レポート 1件！
未処理ワークフロー 3件！
未参加自ユーザー 5件！
未読メッセージ 18件！

スケジュール ?

予定作成 週 月

月曜日	火曜日	水曜日
15	16	17